

大手町病院ふれあい通信

健

SUKOYAKA NET

ヤガ
ネット

CONTENTS

- 注目される！
総合診療科…………… 2
- ハロー！ドクター
(幸町外科医院) …… 4
- リハビリテーション部…5
- 聴診記…………… 6
- 友の会通信…………… 7

健和会
大手町病院の理念

だれもが安心できる良い医療と福祉を患者さん、地域の皆さんとともに力を合わせて実現します。

その為に、私たちは、北九州地域の医療機関をはじめとするあらゆる機関・団体との連携を強化し、地域の医療・福祉のネットワーク作りに貢献します。



健和会大手町病院

注目される!!

総合診療科

General department



近年、医学の進歩に伴い医療の専門化・細分化が進む反面、全人的に人間を捉え、特定の臓器・疾患に限定せず総合的に診療を行える医師が求められています。

また多くの患者さんは自身の症状・病態から“どの専門科”を受診すれば適切であるかは分からない状況にあります。

健和会大手町病院 総合診療科のご紹介



総合診療科 副院長 山口 征啓

内科専門医が、後期研修医、初期研修医とともにチームを組み、主に入院患者さんのケアにあたっています。複数の問題を持つ患者さん、複雑な病態の患者さん、困難な社会的背景を持つ患者さん、精神的な問題と身体的な問題を併せ持つ患者さん、超高齢の患者さんなどの診療をおこなっています。各科の垣根なく、また他職種とも連携して、総合的に患者さんの問題解決に取り組んでいます。

患者さんを総合的に診るために

毎週 火曜日 金曜日 に内科医師と研修医のプレゼンテーションを中心にカンファレンスを行っています。また外部医師をお招きして学習会も積極的に行っています。





健和会大手町病院 研修医が NHK番組『総合診療医ドクター G』に出演



全国の病院から選ばれた3名の研修医と指導医（ドクターG：ジェネラル）が症例検討（カンファレンス）を行い患者さんの身体の細かい状況や、検査結果を元に病名を導き出す病名推理エンターテインメント番組。NHK 総合 毎週木曜日 22:00～放送中。

出演した土師先生より

研修医（2年目） **土師 康平**

私は医師として「まずは苦しむ患者さんに対して科を超えた初期対応ができるようになりたい!」という思いで、北九州で有数の救急病院である健和会大手町病院で働くことを決意しました。

患者さんに対して総合的に判断する総合診療科というものにすごく興味があり、勉強会にも多く参加していました。当院の研修では、総合診療の能力が求められる場面が多く、今回の出演をきっかけによりいっそう励んだ座学が日常診療と結びつく場面も多々ありました。

番組は1時間放送ですが、1つの症例でケースカンファレンスを4時間もかけてしたのは初めてでしたし、ドクターGの先生に僕達研修医が充実したカンファレンスができるように誘導して下さり、集中力・洞察力等たくさんの力を付けることができ診察スキル向上を実感することができました。



手を結んで地域の医療ネットワークづくりを推進しています

Hello! cooperative Clinic Doctor

健和会大手町病院にご協力いただいている医院を訪問

ハロー! ドクター 60

胃腸科・外科・整形外科・皮膚科・泌尿器科・肛門科

幸町外科医院

〒804-0081 北九州市戸畑区千防3-6-19
TEL 093-871-2518・FAX 093-871-2547



「フレキシブルな病診連携が大切」と語る院長の田中公晴先生

医療の方針を教えてください

私の専門は消化器外科ですが、地域の患者さんのかかりつけ医として、専門に限らず診るようになっています。高齢の方も多いため、まずはしっかり問診を行う中で問題を捉え、負担が少なくスムーズに解決できる治療を選択します。必要によっては、より専門性の高い病院で診て頂くなど、フレキシブルな対応と、地域医療機関との「顔の見える連携」を大切に、患者さんに寄り添った最善の医療を提供したいと考えています。

医院の特徴を教えてください

当院は父の代から60年続く診療所です。標榜科目が多いのは、父の代からの方針で、患者さんを全人的に診る医療に努めてきました。昔は救急や入院、手術の対応もしていましたが、地域医療の役割分担が進む中で、近年は週60件程あるエコー検査と外来を中心に診療しています。在宅の患者さんの往診や看取りもさせていただいていますが、患者さん本人の希望を実現することはもちろん、キーパーソンとなるご家族の方にも負担の少ない医療を一緒に模索しています。

健和会大手町病院との連携について

日頃から救急での受け入れにご尽力されていて、お世話になっています。例えば交通事故等では、救急搬送から1～2週間が経過するまで継続して診ていただいて、その後こちらで受け入れるといった連携をとっています。当院の近くにある、戸畑けんわ病院にもお世話になっています。



趣味や休日の過ごし方は?

昔はゴルフやスキー、旅行に行きましたが、最近はだんだんアクティブなことができなくなってきました(笑)。それでも旅行は好きで、たまの休みに夫婦で行っています。

読者のみなさんにひとこと

問診が一番大事だと考えておりますので、どうぞおしゃべりに来てください。これからも「地域の頼りになる診療所」として皆さんの足が向く限り頑張ります。

先代から引き継いだ地域に根差した診療所です。健診から在宅医療まで幅広く診療されています。私たちも「顔の見える連携」を大切に頑張っています。今後とも宜しくお願い致します。
インタビュー：石田かおる（医療連携部）



〒804-0081 北九州市戸畑区千防3-6-19 TEL 093-871-2518

職場紹介

急性期から在宅復帰まで、 退院後の生活を見据えたリハビリを目指して リハビリテーション部

こんにちは。リハビリテーション部です。

リハビリ体制 45名

(理学療法士25名、作業療法士10名、言語聴覚士5名、リハビリ助手2名、管理3名)

構成 急性期リハビリ科(脳外/整形/外科)
慢性期リハビリ科(内科/地域包括ケア病棟/障害者病棟)

施設基準 脳血管リハI、運動器リハI、呼吸器リハI、心大血管リハI、がんリハ

取り組み リハビリテーション部では、患者さんの入院早期より、退院後の生活を見据えたリハビリテーションを行うことを心がけています。安全・安心に退院後の生活をすごせるよう院内外が多職種と連携してアプローチを行っていくことを目指しています。

第1回 リハビリテーション学習会

1部 ポジショニング・移乗について



体圧の評価についての実演



移乗の実演

2部 摂食嚥下について



飲水テストの実習



グローブを使用した体圧評価の実演



ポジショニングの実習・体験



嚥下食の説明・試食

リハビリテーションの知識・技術を発信し、地域の方々との交流を深めることを目的として、2015年11月26日(木)に、連携施設の方々を対象とした学習会を開催しました。初めての学習会開催でしたが、定員30人に対し36人の方々に参加していただきました。

学習会の内容としては、理学療法士による講義(移乗やベッド上でのポジショニングについて)と演習、言語聴覚士による講義(摂食嚥下について)を行いました。参加者からは、ポジショニングや移乗につい

て学ぶ機会が少ないので参考になった、嚥下食の試食で食事形態によって特徴の違いがあることが分かり参考になったなど多くの方から学習会へ参加してよかったとの感想をいただきました。

参加したリハビリ職員も、施設で介護されている方々のニーズを直に聞くことができ有意義な学習会だったと感じています。今後もこのような活動を行い、地域の方々との交流を深めてよりよいリハビリテーションサービスを提供できるよう取り組んでいきます。



第83回 北九州CPCRセミナー

■開催日 2015年11月30日(月) 18:00～20:00

場 所／ホテルアルモニーサンク

参加者数／176名(消防局関係者:104名 他病院関係者:28名 職員:44名)

1. 症例発表

1)「九州自動車道で発生した多数傷病者事例」

小倉南消防署 小倉南特別救助隊 担当救命士／野村 修

小倉北消防署 小倉北第1救急隊1係 担当救命士／山崎 裕介

健和会大手町病院 担当医師／山本 康之 座長／西中 徳治



◀畑中哲生医師による
教育講演



2. 教育講演

「JRCガイドライン 2015」

演 者／健和会大手町病院

畑中 哲生

座 長／西中 徳治

3. セミナー終了後懇親会開催

開始時間／20:10～21:00

場 所／ホテルアルモニーサンク

参加人数／約45名

(消防関係:18名 他病院:6名 当院:21名)

北九州地域の救急病院持ち回りで開催しているCPCRセミナー。今回は当番施設として当院が開催しました。

今回の症例検討は、多数傷病者事例ということもあり、救急隊に加えて救助隊からも発表がありました。活動が非常に困難な場所であること、且つ、情報が錯綜するという現場の状況が伝わる臨場感溢れる発表であり、その後の意見交換も活発なものとなりました。症例は1例でしたが、救助隊・救急隊・Drカー2台が出勤しており、消防と医師との連携の重要性が改めて確認できた内容でした。

教育講演では、「JRCガイドライン」の変更後間もないタイミングに、非常に分かりやすい内容で、出席者の方々も非常に満足している様子でした。全体の討議・講演を通じて、消防との更なる連携の向上の必要性を再確認できた、非常に有意義なセミナーでした。
(救急担当:山崎 浩)

CPCR:心肺脳蘇生術。呼吸停止または心停止した患者への救命措置

第12回 医療活動交流集会

■開催日 2015年12月12日(土) 9:30～16:20

場 所／TKP小倉シティセンター

日頃の医療活動について49演題の発表が各分科会に分かれ行われました。医師・看護・コメディカルから発表があり活発なセッションが行われ、各分散会で優秀賞が選ばれました。参加者も法人内外から137名と多く、とても有意義な発表会となりました。

午後からは記念講演として日本手外科学会理事長である矢島弘嗣先生による「上肢の神経損傷:採血・注射一針刺し事故の神経損傷」についてご講演頂きました。医療現場において常に付きまとう問題であるためとても興味深く皆が聞きっていました。注意点・対処法など詳しくお話しされ、論点となるポイントなどが聞けました。

また、特別講演として、有限責任監査法人トーマツの根本大介先生による「情報システムのリスク管理」のご講演がありました。個人情報の漏洩やセキュリティ、持ち運びができる便利なメディアの危険性や対策などについて詳しく話されました。当院でも電子カルテの運営をしていく中で、各人の意識を高めることができた講演でした。



▲矢島弘嗣先生



▲根本大介先生



▲分散会

スキマ時間
を使う

1分で出来る かんたん体操

④ 肩甲骨開きのストレッチ



① 両手を身体の前で組んで、前に伸ばしながら背中を丸め、背中(肩甲骨)をよく広げます。



② 腕そのまま 10 秒間、伸ばしましょう。
背中(肩甲骨)の筋肉を伸ばします。

POINT

- 身体が後ろに倒れず、椅子に深く座ります。
- 両足ともにしっかりと地面につけること。
- 息を止めないこと。
- 体が後ろに倒れないこと。
- 痛みが無い範囲ですること。
(特に腰痛や円背がある方)



新入局医師 ご紹介



整形外科

渡邊 理絵

出身大学：島根大学
卒 年：1989年卒
着 任 日：2015年12月16日
趣味・特技：ご当地ヒーローのコスプレ
「Moon Rider 29号」
ひとこと：整形外科を志す若手医師を大切に育てたい



感染症科

秋田 尚毅

出身大学：三重大学
卒 年：2010年卒
着 任 日：2015年12月16日
趣味・特技：サッカー
ひとこと：よろしくお願ひいたします



だれもが健康で安心して 住みつけられる街づくりをめざして

「心から楽しめた」

第20回 新春のつどい

1月16日(土)、健和看護学院4階にて、第20回目となる「新春のつどい」が開催されました。職員含め、参加者は80名を超え、会場は一杯となりました。

今年は、午前に日本舞踊、三線といった舞台が行われ、会場はたくさんの拍手に包まれ、大いに賑わいました。また午後からは、参加者の方々と職員全員で健康体操を行い、そして昨年に続く「バナナの叩き売り」では、多くの方々が手を上げ、大盛況となりました。

今年の「新春のつどい」も、参加者の方々全員が心から満足し、そして楽しんだつどいとなりました。



▲日本舞踊



▲三線



▲健康体操



▲バナナの叩き売り

診療受付／午前…8:40～11:30 午後…13:30～16:00

(初診の受付は午前 8:40～11:00 まで)

診療時間／午前…9:00～12:00 午後…14:00～17:00

休診日／日曜・祝日、第2・4土曜、8月14日・15日、年末年始(12月30日～1月3日)

外来担当医師 (3月予定)

		月	火	水	木	金	土
内 科	午前	是永秀樹(糖尿)	内村作子(内科) (3週除く)	是永秀樹(糖尿)	下園孝治(神経) 井上三保子(高血圧)	山口征啓(内科)	是永秀樹(糖尿)
		下園孝治(神経)	田場正直(循環器)	井上三保子(高血圧)	井上三保子(高血圧) 輪 番(初診)	名和田彩(膠原病) ※ 築島直紀(循環器)	田場正直(初診)
		齋藤浩史(初診)	中尾英太郎(内科)	原田浩介(初診)	高尾安司(内科)	下園孝治(初診)	村上右児(初診)
		山口征啓(初診)	金澤剛志(初診)	小林さや香(初診)	(5週除く)	内村作子(初診)	林 良子(初診予約)
		弘津喜史(初診)	下園孝治(初診)	渡 辺 周(初診)	中尾英太郎(初診) (2・4週)	弘津喜史(初診)	
小児科	午前	中山 知則	中山 知則	中山 知則	中山 知則	中山 知則	中山 知則
外 科	午前	松山 晋平	陣内真理子	輪 番	松山 晋平	輪 番	①三宅 亮 ③古城 都
		中沼 寛明	三宅 亮	古城 都	三宅 亮	松山 晋平	⑤中沼 寛明
整形外科	午前	宮地 有理(再診予約)	古川 雄樹	吉野興一郎(リウマチ)	宮地 有理(再診予約)	家入 雄太(再診)	輪 番
		酒井 和裕 杉田 健	濱崎 将弘(背椎外科) 馬渡 玲子	渡邊 利絵	馬渡 玲子 酒井 和裕(手外科)	濱崎 将弘 古川 雄樹(手外科)	
脳神経科	午前	杉本 至健	奥 高行		末廣 栄一	吉野 弘子	奥 高行
産婦人科	午前	佐々木俊雄 今井 彰子	佐々木俊雄 今井 彰子	佐々木俊雄 今井 彰子	佐々木俊雄 今井 彰子	佐々木俊雄 今井 彰子	佐々木俊雄 今井 彰子
耳鼻科	午前	土生 秀明		土生 秀明	土生 秀明	土生 秀明	土生 秀明
皮膚科	午前	山本 淳子		山本 淳子	山本 淳子	山本 淳子	山本 淳子
形成外科	午前	増田 大介	多田 英行	石井 義輝	増田 大介	多田 英行	輪 番
泌尿器科	午前	栗栖 弘明	栗栖 弘明	栗栖 弘明	池田 英夫	池田 英夫	輪 番

特別診療 (予約制)	午 前	救急科	西中 徳治(月曜)
		感染症科	輪番(月曜・金曜)
		感染症科	水野なすな(木曜10:00～12:00)
		感染症科	海外渡航・ワクチン(金曜)(土曜/休診日除く)
		脳神経外科	脳血管内手術・脳卒中専門(土曜/不定期) 石原 秀行(山口大学 脳神経外科)
	午 後	高血圧	井上三保子(月曜)
		脳神経外科	脳動脈瘤専門(木曜/月1回) 鈴木 倫保(山口大学 脳神経外科 教授)
		脳神経外科	脊髄・脊髄・末梢神経専門(第3木曜) 五島 久陽(山口大学 脳神経外科)
		脳神経外科	頭痛専門(水曜) 米田 浩(山口大学 脳神経外科)
		脳神経外科	パーキンソン・てんかん・痛み専門(月曜・土曜/不定期) 井本 浩哉(山口大学 脳神経外科)
		脳神経外科	小児脳神経外科専門(月1回/不定期) 野村 貞宏(山口大学 脳神経外科)
		労働衛生	田村 昭彦(月曜)
		病理診断	松木 康真(水曜・金曜)
		小児科	中山 知則(月～土曜日 予防接種・乳幼児健診のみ)
漢 方	林 良子(第2・4水曜)		
感染症科	海外渡航・ワクチン(水曜/14:30～16:00)		

ご注意ください

- 第2・第4土曜日は休診になります。
- 午後の内科診療は、予約の方を対象とした専門外来のみです。
- 内科午前の※印の箇所は初診及び紹介の方の診察は行っていません。
- 診療体制が変更される場合がありますので、詳細はお問い合わせください。
- 水曜の耳鼻科は検査のため11時以降1時間程度中断することがあります。

表紙の写真

桜咲くころ



桜咲く頃になると「天国の駅」と呼ばれている駅に多くの撮り鉄ファンが集う。特にクルーズトレイン「ななつ星 in九州」が運行される日は全国から多数のプロ・アマカメラマンが早朝から詰めかけその数は100名前後にもなる。

私と師匠は混雑を避けると同時にある目的のために敢えて雨降る夕方にやってきた。それは、桜トンネルを通る列車のライトが雨に濡れた線路を照らしながら走るさまを撮影するためであった。

有名スポットだけに雨の夕方という厳しい条件にも関わらず、遠方からやって来て朝から撮影しているという猛者をはじめ数名のカメラマンと暗くなるまで撮影を続けた。

Photo & impression : bluesky

●広報誌に関するご意見・ご要望は…

公益財団法人 健和会

健和会大手町病院 広報委員会

〒803-8543 北九州市小倉北区大手町 15-1

TEL 093-592-5511 (代) FAX 093-592-5966

E-mail renkei@kenwakai.gr.jp

http://www.kenwakai.gr.jp/